

# 滋賀県立大学 地域再生研究会

近江環人  
地域再生  
学座

山あり里あり湖ありの多様な生態的条件を有し、農林漁業から商工業、最先端のバイオ産業までのなりわいに携わる人々が居る滋賀県は、時に100分の1県とも称されることもある日本の縮図のような場所です。それだけに、都市化や人口増加を経験する地域がある一方、過疎化に悩む地域も、市街地の活力低下・空洞化に苦しむ地域もあるなど、直面する課題も多種多様であり、土地毎の解決策が求められています。

滋賀は豊かである  
滋賀は問題である

それは本当か？  
それはなぜか？

これからどうするか

それぞれの地域課題は大小さまざまな要因が絡み合って発生していることから、この解決には多様な主体が知恵と力を出し合い、相互に連携して取り組まなくてはなりません。滋賀県立大学地域再生研究会では、こうした地域課題を現場の人たちとともに研究し、また、様々な地域課題の解決に向けて、大学の知的・人的資源をいかに活かし、産官民の各主体と協力するか、その方策を探ることを目的に開催しています。

参加者  
募集中

今後のスケジュール(各回18時30分から 県立大学交流センター研修室にて)

※新型インフルエンザの影響により、当初の日程を変更して開催することになったため、6月については2度の開催となりました。

【定例研究会】 毎回様々な分野の実践者を迎え、地域再生について考えます。

- 第18回 6月12日(金) 「まちづくり協議会による地域コミュニティ再生の取り組み」  
話題提供: 東近江市まちづくり推進課 藤井盛浩さん  
長浜市市民協働課 中嶋利明さん
- 第19回 6月26日(金) 「農商工連携による農の新たな展望と課題」  
話題提供: 滋賀県産業支援プラザ 西堀克則さん
- 第20回 7月17日(金) 「社会福祉協議会による地域コミュニティ再生の取り組み」  
話題提供: 大津市社会福祉協議会 山口浩次さん  
東近江市社協(近江環人) 田中光一さん

【近江地域再生フォーラム】 一般公開のシンポジウムの中で、参加者相互の交流を促し、地域再生の機運向上を図ります。

- 第4回 8月1日(土) 「新たな観光創造による滋賀の再生(予定)」

近江環人地域再生学座とは

近江環人地域再生学座は「地域に根ざし、地域に学び、地域に貢献する」ことを目標に掲げる滋賀県立大学が、文部科学省の補助を受けて実施している独自の人材育成プログラムです。

滋賀県の風土、歴史、文化を継承し、環境と調和した循環型地域社会づくりを担う人材を育成するため、多彩な講師陣による、1年間の実践的カリキュラム(※1)を組み、志ある学生、市民を迎え入れています(※2)。

所定の講義を履修した後、検定試験に合格した受講生には本学より「コミュニティ・アーキテクト(近江環人)」の称号が付与されます。すでに多くの環人たちが地域へ帰り、学座で得た知識・ネットワークと大学のバックアップを武器に地域の再生・活性化に取り組んでいます(※3)。

※1 知事をはじめ行政関係者、企業・NPOリーダー、全国の大学教員による「地域診断法特論」「コミュニティ・マネージメント特論」「地域再生学特論」「エコ・テクノロジー特論」の4つの座学と「コミュニティ・プロジェクト実習I・II」の2つの実習。

※2 受講するためには毎年春・秋に実施する入学試験を受検し、合格して頂く必要があります。また、所定の受講料をお支払い頂きます。  
※3 現在までにAコース(学生)修了生とBコース(社会人)修了生からあわせて27名に対して称号を付与し、地域の現場へ送り出しています(2009年4月現在)。

第6期(平成21年度秋期)  
受講生募集中!

募集スケジュール(予定)

8月(盆明け) 募集開始  
9月14日(月) 入学試験  
10月2日(金) 秋期開講  
以降、原則毎週金曜、土曜の午後開講

お問合せ  
連絡先

滋賀県立大学 地域づくり教育研究センター  
〒522-8533 彦根市八坂町2500

TEL・0749-28-8612 FAX・0749-28-8567 e-mail・chiiki@office.usp.ac.jp

